

令和7年度 第1回松本市公民館運営審議会 会議要旨

開催日時 令和7年11月5日(水曜日) 午後7時00分から午後9時まで

開催場所 中央公民館(Mウイング) 大会議室3-2

出席者(敬称略)

委員 大蔵 真由美(委員長)、中田 安子(副委員長)、安藤 隆子、吉川 篤明、山岡 京子、
原 薫、輿 千津子、中島 麻衣、宮木 慧美、米田 美優、山口 茂、渡辺 直子、
高山 未央、前田 豊、松山 紘子、(欠席:馬場 英晃、矢野 麻美)

事務局 生涯学習課・中央公民館 課長(館長) 廣田 圭男

生涯学習課 社会教育推進担当 係長 上嶋 秀俊、主査 浅井 勇太

1 開 会

(進行 事務局 上嶋)

2 中央公民館長あいさつ

(中央公民館長 廣田)

3 委嘱状交付(委員任期:令和7年8月1日~令和9年7月31日)

(説明 事務局 上嶋)

4 自己紹介

- ・ 各委員及び事務局から、氏名・所属と合わせて、日頃の活動状況や公民館との関りなどについて自己紹介

5 松本市公民館運営審議会について

(事務局 浅井)

- ・ 公民館運営審議会の役割や設置根拠、任期等について説明

6 役員選出(正副委員長)

- ・ 松本市公民館運営審議会規則第3条に基づき、互選で次のとおり選出

委員長 大蔵 真由美 委員

副委員長 中田 安子 委員

7 会議事項

(1) 意見交換

「公民館ってどんなところ？」

(事務局 浅井)

- ・ 今期初回の審議会となるため、事務局から公民館の活動内容や目指すべき方向性等について説明

「令和7年度生涯学習課・中央公民館重点目標」

(事務局 上嶋)

- ・ 今年度の重点目標について説明

委員からの意見等

- ① 重点目標のコミュニティ・スクールについて、国型制度の設置校はどこか。

(回答) 学校や地域の関係者と、「松本市のコミュニティ・スクール事業あり方検討会」を組織し、モデル校等について調整した結果、令和5年度から大野川小・中学校で導入。その後、あり方検討会から、「大野川より規模を拡大した学区と地区が一致したパターンと、地域との調整等で負担が大きい、1つの学校へ複数地区から通うパターンで、モデル的な取り組みが必要」との指摘があり、令和7年度から四賀小・会田中学校と筑摩小学校で導入

- ② 重点目標の子ども・若者に身近な公民館の推進について、フリースペース開設にあたり、7か所を選定した理由や設置館拡充などの方向性は。

(回答) 選定は、設置館の周辺に小中学校や高校、大学があること、近隣に子ども・若者が多く居住することが理由で、設置館は、今後拡充していく方針。昨年度開設した結果、館によって利用状況に差があった。そこで、利用が低調な館は、今年度から開設日程の変更やイベントに合わせた実施などを進め、全体的には増加した。一方、様々な対策を進めても利用が低調な館もあるため、現在のニーズを見極めながら、設置箇所の変更についても検討する方針

- (2) 今後の予定(案)

(事務局 上嶋)

- ・ 今期のスケジュールや、諮問・答申を実施すること等について、事務局から説明

8 その他

(事務局)

- ・ 事務連絡について

9 閉 会

以上